

「各校ニュース」

ハイブリッドな教育へ

新実習工場完成から3年が経ち工場の使用体制も確立され、更に中身の濃い実習が出来るようになってきた。

そんな中、自動車産業を中心に工業界は大きな変化の時期を迎えようとしている。自動車においてはエンジンにモーターをプラスしたハイブリッド車や、モーターだけで動く電気自動車など続々と次世代の自動車へとスライドしてきている。本校の自動車工学科でも次世代に乗り遅れないよう、ハイブリッド車3台、電気自動車1台を実習車に取り入れ新しい知識と技術の向上を目指した授業を行っている。また、整備だけでなく板金塗装も授業に取り入れ、教育面でもハイブリッド化を意識し、様々な分野で活躍できる人材育成を目指している。毎年参加しているものづくりコンテスト自動車整備部門では東北大会へと出場するなど生徒が活躍する場面も多く見られ、良い刺激になったのではないかと思う。



また、情報機械科では、メカトロアイディアコンテストで全国大会出場を果たす活躍を見せた。

メカトロアイディアコンテストには毎年参加しているが、全体のレベルが年々上がっており近年は全国大会出場を逃していただけに生徒の喜びも大きかった。3年生を中心に放課後を利用して製作に取り組み、試行錯誤しながら仕上げていった。生徒たちが自ら役割分担をしっかりと決め、問題が発生しても協力しあった結果、他のチームより知恵と操作技術で上回る事が出来たのだと思う。来年度も全国で競えるようレベルアップしていきたい。

